

2017年‘7/16

## やまなし平和行進ニュース「あるこう」 No.5

山梨県内コース、行進の5日目です

7/15 (5日目)まとめ (甲斐市、甲府市コース)

- ◎ 行進参加者106人 ◎ 甲斐市・歓迎職員4人、県庁・歓迎職1人 計111人
- ◎ 沿道募金1万円 (共産党甲斐市議団)、自治体募金なし
- ◎ ヒバクシャ国際署名8筆 (甲斐市職員8筆)
- \* 責任団体は、県国公。宣伝カーは山梨県労。ユーコープからアイスキャンデー提供
- \* 国際青年リレータスキは民医連

### 猛暑の中、100人超の行進

行進参加者は、1日でもっとも多い106人。医労連から50人、ユーコープからも多数参加、年金者組合、新婦人、地域からも多数の皆さんが参加しました。

甲斐市の出発式では、市民部長が市長メッセージを代読。猛暑の中の行進を励ましていただき、ペナントを受け取りました。共産党市議団を代表し樋泉議員が「核兵器禁止条約が採択されたのは被爆者と市民の長い間の草の根の運動が力になったものです」と激励のあいさつ。謝辞を原水協代表理事の林武之輔さんがおこないました。甲斐市職員からの「ヒバクシャ国際署名」8筆を託していただきました。午後の行進最後に、県庁で、知事のメッセージとペナントをいただきました。



甲斐市役所を出発

